

社長挨拶

三井化学グループの目指すものは、社会課題の解決に向けて事業活動を通じた社会貢献を実現するため、グループが有する強い基盤を活かすことができる「モビリティ」、「ヘルスケア」、「フード&パッケージング」、「次世代事業」を4つのターゲット事業領域、「基盤素材」を社会・産業の基盤となる素材を提供する領域として、計5つの事業領域でより良い未来社会に貢献することです。

台湾三井化学股份有限公司は、台湾において三井化学グループ製品の販売を行っています。特に半導体や電子材料といった付加価値の高い製品の関連市場での拡販に取り組んでいます。

ICTに代表される台湾の電気電子産業は、世界でも最先端であり、台湾のみならず海外貿易、海外進出を通してグローバルな貢献を果たしています。

台湾三井化学はここ台湾で、急速な時代の変化を見据え、お客様や社会の革新に対応した製品やソリューションを、タイムリーに提供し、お客様そして台湾と共にグローバルな社会課題の解決やより良い未来社会への貢献を目指してまいります。

台湾三井化学股份有限公司
董事長・總經理 木村貴雄

社長談話

三井化學集團為了實現透過企業活動解決社會課題，期望活用集團旗下的四大領域「汽車事業」、「健康管理」、「食品&包裝」、「次世代事業」，加上支撐產業和社會的「基盤素材」領域，合計五大領域為根基，進而實現更好的未來並對社會做出貢獻。

台灣三井化學股份有限公司，在台灣主要販售三井化學集團的產品，並致力於擴大半導體和電子材料等高附加價值產品的市場需求。

台灣的電子產業在面板、智慧型手機等 ICT 領域中佔有一席之地且堪稱世界最先進，更在全球都有著亮眼的成績；台灣三井化學在配合產業需求同時，順應時代瞬息萬變的趨勢，迅速地提供合適的產品與技術服務，協助客戶解決問題，強化競爭優勢，並攜手解決全球化的各種社會及環境議題，進而對社會之永續發展做出貢獻。

台灣三井化學股份有限公司
董事長・總經理 木村貴雄